

7. 水銀について

市観測井 No.7 からの総水銀の検出について

平成 19 年 3 月 19 日：全量分析

採水箇所	流 量	pH (温度)	電気伝導率 (mS/m)	総水銀 (mg/l)	SS (mg/l)
市観測井 No.3	約 280ℓ 放水後 (7 分間)	8.36 (12.7℃)	64.7	0.0040	1
市観測井 No.7	約 750ℓ 放水後 (75 分間)	5.74 (14.7℃)	69.4	0.093	58

平成 19 年 4 月 13 日：市観測井 No.7 については上澄みを分析

採水箇所	流 量	pH (温度)	電気伝導率 (mS/m)	総水銀 (mg/l)	SS (mg/l)
市観測井 No.3	約 56ℓ 放水後 (7 分間)	6.94 (14.9℃)	98.9	0.0012	70
市観測井 No.7	約 410ℓ 放水後 (75 分間)	5.90 (16.0℃)	81.3	0.011	30
市観測井 No.7-2	ベアラ (GL4.5m 程度)	6.67 (12.0℃)	51.8	<0.0005	310

平成 19 年 5 月 7 日：全量分析

採水箇所	流 量	pH (温度)	電気伝導率 (mS/m)	総水銀 (mg/l)	SS (mg/l)	硫酸イオン (mg/l)	塩化物イオン (mg/l)
市観測井 No.7	約 75ℓ 放水後 (10 分間)	6.07 (13.7℃)	86.7	0.028	140	130	200
市観測井 No.7	約 600ℓ 放水後 (75 分間)	5.88 (13.2℃)	88.1	0.14	300	120	220

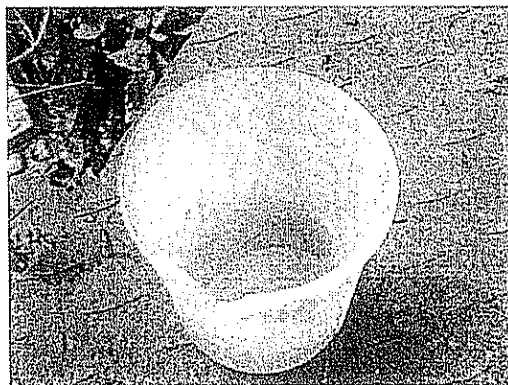
市観測井 No.7 採水状況 (平成 19 年 3 月 19 日)



※ pH・電気伝導率については、現地にて簡易測定

※ 総水銀については、ろ過後はすべて不検出

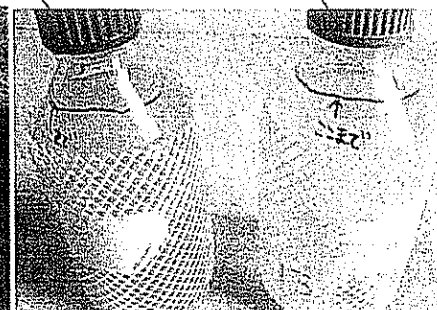
市観測井 No.7 採水状況 (平成 19 年 4 月 13 日)

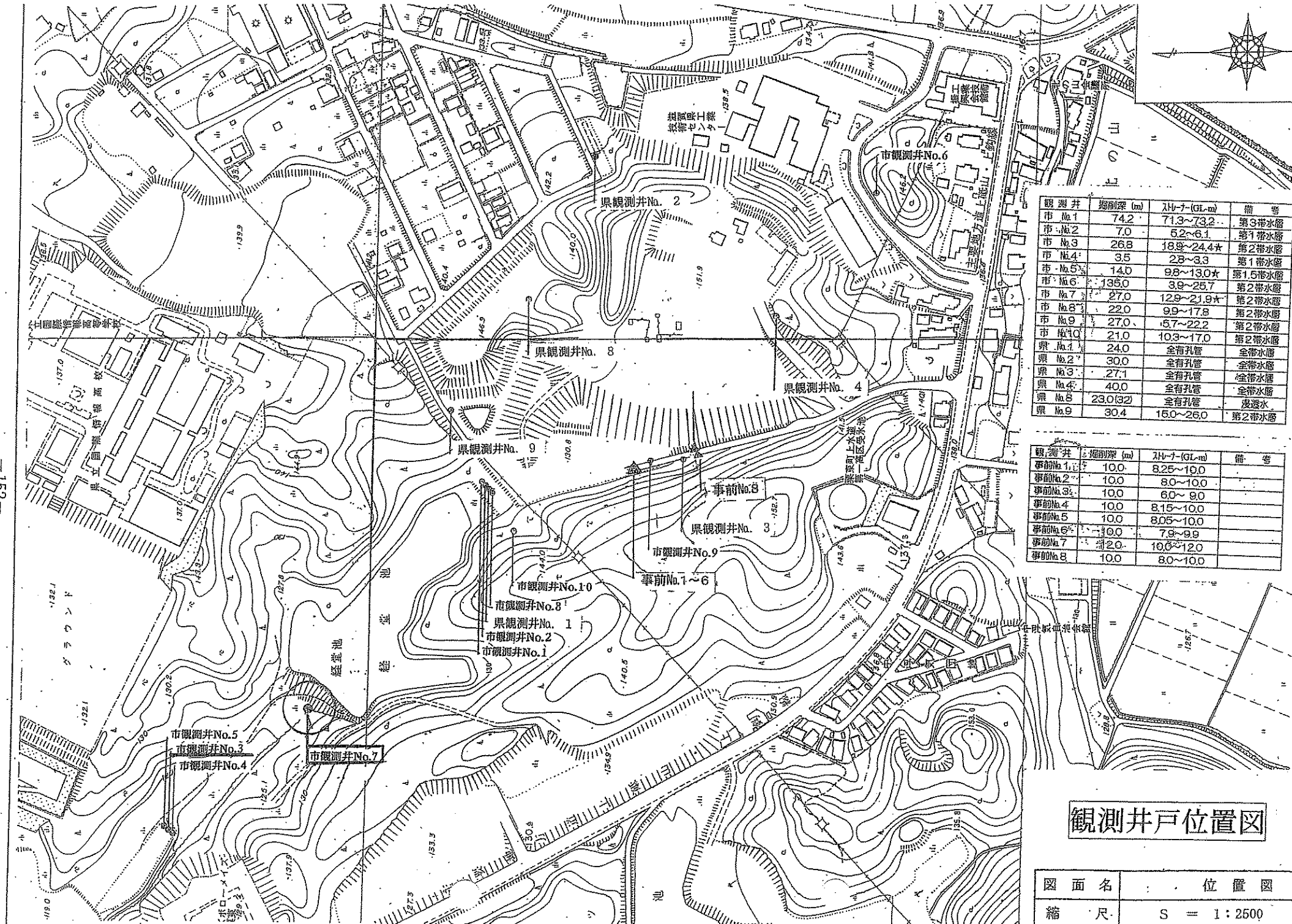
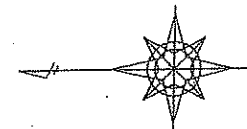


市観測井 No.7 採水状況 (平成 19 年 5 月 7 日)

放水 75 分間

放水 10 分間





観測井	掘削深 (m)	水位 (GL-m)	備考
市 No.1	74.2	71.3~73.2	第3帯水層
市 No.2	7.0	5.2~6.1	第1帯水層
市 No.3	26.8	18.9~24.4*	第2帯水層
市 No.4	3.5	2.8~3.3	第1帯水層
市 No.5	14.0	9.8~13.0*	第1.5帯水層
市 No.6	135.0	3.9~25.7	第2帯水層
市 No.7	27.0	12.9~21.9*	第2帯水層
市 No.8	22.0	9.9~17.8	第2帯水層
市 No.9	27.0	5.7~22.2	第2帯水層
市 No.10	21.0	10.3~17.0	第2帯水層
県 No.1	24.0		全有孔管
県 No.2	30.0		全有孔管
県 No.3	27.1		全有孔管
県 No.4	40.0		全有孔管
県 No.5	23.0(3)		全有孔管
県 No.6	30.4	15.0~26.0	第2帯水層

観測井	掘削深 (m)	水位 (GL-m)	備考
事前No.1	10.0	8.25~10.0	
事前No.2	10.0	8.0~10.0	
事前No.3	10.0	6.0~9.0	
事前No.4	10.0	8.15~10.0	
事前No.5	10.0	8.05~10.0	
事前No.6	9.0	7.8~9.9	
事前No.7	20.0	10.0~12.0	
事前No.8	10.0	8.0~10.0	

観測井戸位置図

図面名	位置図
縮尺	S = 1 : 2500

8. 高アルカリ地下水について

RD最終処分場追加調査における高アルカリ地下水の検出について

平成19年6月1日
最終処分場特別対策室

栗東市小野のRD最終処分場においてボーリング調査実施したところ、地下水から高アルカリ水が検出されました。

影響が予測される周辺の井戸所有者には、飲用されないようお知らせしています。

記

1 追加調査の内容等

RD最終処分場の周辺の水質・地質状況等を調査するため、5月8日から4カ所のボーリングを行い、5月29日から順次採水を始め、現地調査を行っています。

2 高アルカリ水の検出状況

観測井戸 番号	井戸深 (m)	ストレーナ位置 区間(標高) (m)	5月29日		5月31日		6月1日	
			pH	電気伝導率 (mS/m)	pH	電気伝導率 (mS/m)	pH	電気伝導率 (mS/m)
			4-1	36	136.27 118.27	-	-	11.6
4-2	31	129.63 124.13	8.3	21	-	-	-	-
1-1	25	135.93 120.93	8.0	28	-	-	-	-
3-1	31	128.52 117.52	7.6	174	-	-	-	-

3 4-1の高アルカリ水の水質分析

分析については、当初予定していた項目に11項目を追加して実施し、6月中旬までに検査結果が出る予定（ただし、ダイオキシン類については7月初旬の予定）です。分析結果は公表します。

(当初予定項目)

pH、COD、SS、電気伝導率、カドミウム、鉛、ヒ素、総水銀、フッ素、ホウ素、シスー1, 2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ベンゼン、PCB、ダイオキシン類

(追加項目)

ナトリウム、カリウム、カルシウム、マグネシウム、塩素イオン、硫酸イオン、ヒドロ炭酸イオン、硝酸イオン、亜硝酸イオン、アンモニアイオン、リン酸イオン

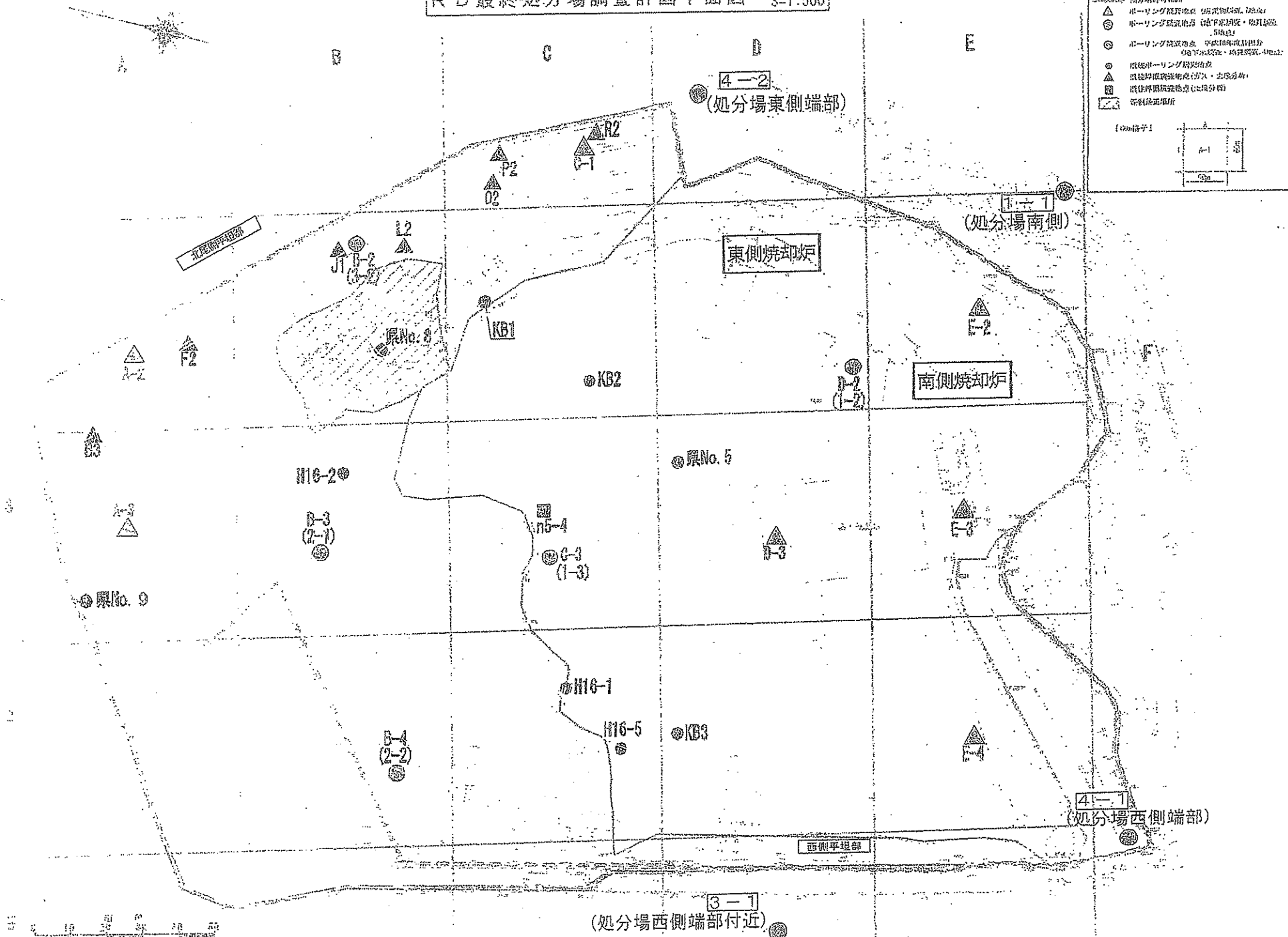
4 周辺井戸の状況 (処分場観測井戸4-1から南東約200m・約300m)

区分	深さ	pH	電気伝導率
家庭用	8 m	8.5	10mS/m
農業用	100 m	7.6	15mS/m

R D 最終処分場調査計画平面図 S=1:500

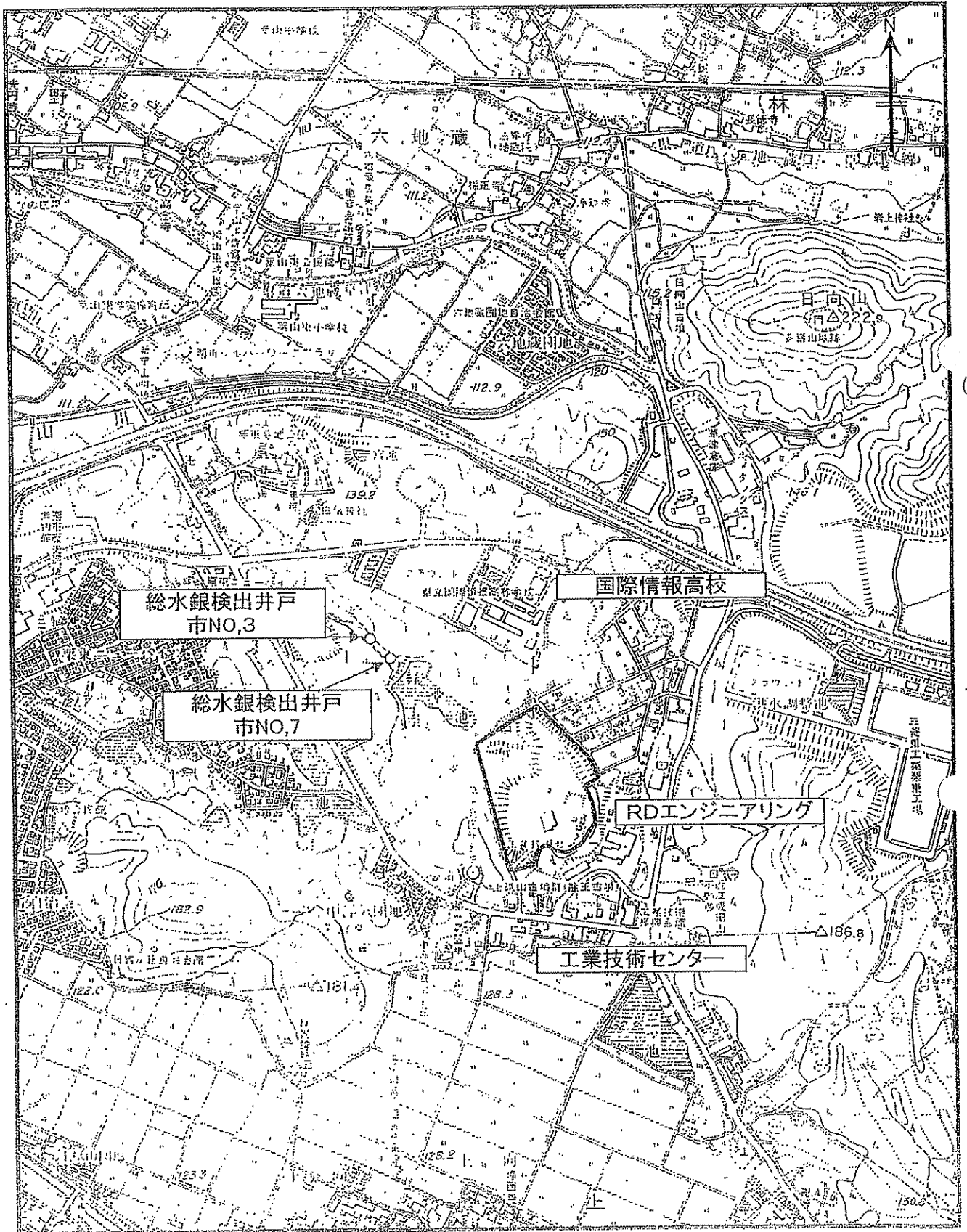
- 取付機器類
- 処分場内調査
- ▲ ローリング監視地点 (監視対象区画 20m)
 - ローリング監視地点 (地下埋設物・地中埋設物)
 - ローリング監視地点 (浮遊物監視用)
 - 低圧ローリング監視地点
 - ▲ 気体検出監視地点 (ガス・土壌汚染)
 - ▲ 気体検出監視地点 (臭気)
 - 汚染調査地点
- 【その他】
-

—155—



位置図

縮尺: 1:10,000



9. 平成18年度周縁地下水モニタリング調査結果について

資料提供

(県政・湖南同時)

提供年月日：平成19年(2007年)5月30日

部局名：琵琶湖環境部

所属名：最終処分場特別対策室

担当者名：卯田 千秋

内線：3671

電話：077-528-3671

E-mail：df0001@pref.shiga.lg.jp

平成18年度のアール・ディエンジニアリング最終処分場 周縁地下水等調査結果について

栗東市小野の(株)アール・ディエンジニアリング最終処分場について、周辺環境への影響を把握するため、当該処分場の周縁地下水等モニタリング調査を行っているところですが、平成18年度に実施しました調査の結果は、以下のとおりでしたのでお知らせします。

なお、モニタリング調査は、今後も継続していくこととしており、調査結果は、「RD最終処分場問題対策委員会」に報告し、地下水汚染対策等の必要な検討を行うこととしています。

記

1. 調査日 平成18年7月6日、9月27日、12月20日、平成19年3月20日

- 平成18年度周縁地下水等調査について
 - 周縁地下水：四半期毎に1回の計4回実施
 - 場内浸透水：年1回(H18.9に実施済み)
 - 浸出水処理施設：四半期毎に1回の計4回実施
(12月分は調査実施せず、結果計3回)

(※7月6日、9月27日、12月20日の調査結果は、その都度資料提供しています。)

2. 調査実施者 滋賀県 琵琶湖環境部 最終処分場特別対策室

3. 調査地点 (別添位置図参照)

- 周縁地下水 … 4地点 (No. 1、No. 2、No. 3、No. 9)
- 場内浸透水 … 4地点 (No. 6、No. 8、H16-No. 5、H16-No. 6)
- 浸出水処理施設 … 1施設 (処理原水および処理水について実施)

4. 調査項目

- 周縁地下水 … BOD等の一般項目の他、有害物質24項目
- 場内浸透水 … BOD等の一般項目の他、有害物質9項目
- 浸出水処理施設 … BOD等の一般項目の他、有害物質24項目 (2回)
BOD等の一般項目の他、有害物質9項目 (1回)

5. 調査結果

(1) 周縁地下水 (No. 1、No. 2、No. 3、No. 9)

年4回、BOD等の一般項目の他、有害物質24項目について調査を実施した。

・No.1井戸

シスー1,2-ジクロロエチレンが0.086mg/lから0.15mg/l検出され、廃棄物処理法に定める安定型最終処分場の周縁地下水の基準値（以下「周縁地下水の基準値」という。）(0.04mg/l)を超えた。

また、ほう素は1.1mg/lから1.4mg/l検出され、地下水の環境基準値(1.0mg/l)を超えた。その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

・No.2井戸

ひ素が、平成19年3月を除いて、0.011mg/lから0.012mg/l検出され、周縁地下水の基準値(0.01mg/l)を超えた。

その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

・No.3井戸

ダイオキシン類が1.0pg-TEQ/lから2.3pg-TEQ/l検出され、3月を除いて周縁地下水の基準値(1.0pg-TEQ/l)を超えた。なお、濁りの影響を取り除くために、1μmフィルターでろ過した試料を分析したところ、いずれの値も0.033pg-TEQ/lから0.15pg-TEQ/lと基準値を下回った。

また、pHは5.1から6.0と、やや酸性を示すことがあった。

その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

・No.9井戸

鉛が、平成18年7月を除いて、0.010mg/lおよび0.018mg/l検出され、周縁地下水の基準値(0.01mg/l)を超えた。なお、3月の調査で鉛が0.01mg/l検出された試料(浮遊物質濃度65mg/l)を、1μmフィルターでろ過したものを分析したところ、不検出となり、検出された原因は浮遊物質による影響と推測される。

また、ほう素が1.0mg/lから1.3mg/l、ひ素が0.009mg/lから0.011mg/l検出され、地下水の基準値および周縁地下水の基準値(ほう素1.0mg/l、ひ素0.01mg/l)を超えることがあった。

その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

(2) 場内浸透水 (No. 6、No. 8、H16-No. 5、H16-No. 6)

平成18年9月にBOD等の一般項目の他、有害物質9項目について調査を実施した。

・No. 6 井戸

ほう素が2.4mg/l検出され、地下水の環境基準値(1.0mg/l)を超えた。
その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

・No. 8 井戸

化学的酸素要求量(COD)が44mg/lであり、安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準値(40mg/l)を超えた。
また、ほう素が5.0mg/l検出され、地下水の環境基準値(1.0mg/l)を超えた。
その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

・H16-No. 5 井戸

化学的酸素要求量(COD)が69mg/l、鉛は0.057mg/l検出され、それぞれ安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準値(COD40mg/l、鉛0.01mg/l)を超えた。
また、ほう素が3.8mg/l、ふっ素は0.81mg/l検出され、それぞれ地下水の環境基準値(ほう素1.0mg/l、ふっ素0.8mg/l)を超えた。
その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

・H16-No. 6 井戸

ほう素が1.5mg/lであり、地下水の環境基準値(1.0mg/l)を超えた。
その他の項目については基準値を超えるものはなかった。

(3) 浸出水処理施設

BOD等の一般項目の他、有害物質24項目を年2回、9項目を年1回の合計3回調査を実施した。

処理水から、9月にダイオキシン類が1.5pg-TEQ/l検出され、安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準値(1.0pg-TEQ/l)を超えていた。このため原因を調査したところ、当該施設のろ過装置を洗浄するために水の流れを切り替える電磁弁の故障が判明した。修理後の2月の臨時調査(処理水:0.34pg-TEQ/l)および3月の調査結果において基準値を超えることがないことを確認したため、従来どおり機器の保守管理の一環として稼働をさせながら、状況を注視したい。

その他の項目については基準値を超えているものはなかった。

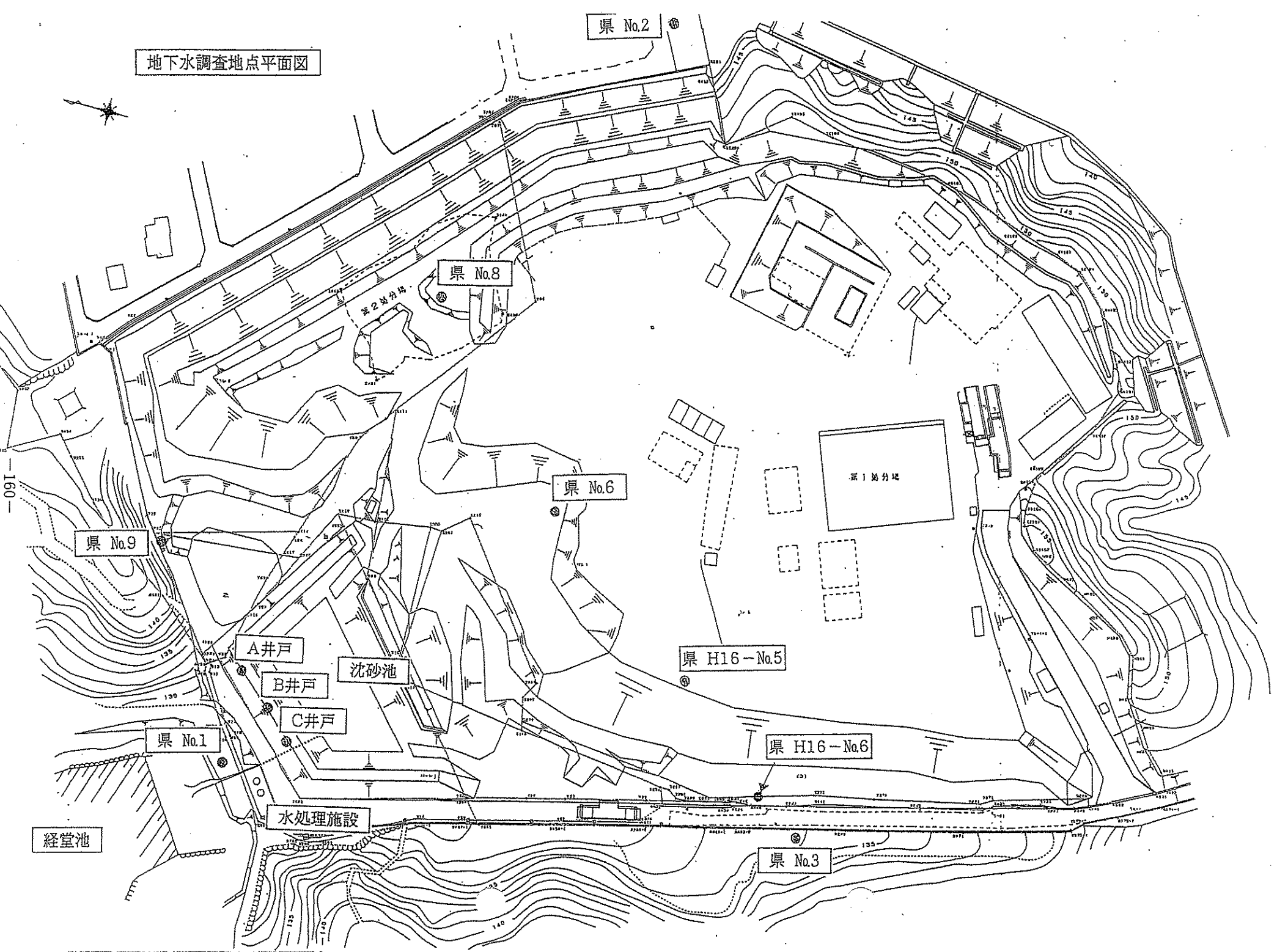
【参考】 栗東市調査結果との比較について

なお、上記のNo.1井戸で3月に栗東市が調査した結果は、シス-1,2-ジクロロエチレンが0.081mg/l検出され、今回の調査と同様に周縁地下水の基準値を超えている。

また、処分場北側の経堂池下流にある市観測井戸において、3月、4月、5月に実施された市の調査で、総水銀が環境基準値を超える高濃度で検出されているが、処分場の周縁および場内の県観測井戸では、総水銀は検出されていない。

これらの原因究明については、市と連携しながら、調査結果等をRD最終処分場問題対策委員会に報告し、この問題の検討を行っていきます。

地下水調査地点平面図



平成18年度 RD産廃最終処分場 周縁地下水等調査結果

調査地点	周縁地下水				周縁地下水				測定型最終処分場の周縁地下水の基準	地下水環境基準
	NO. 1				NO. 2					
	H18-7-6	H18-9-27	H18-12-20	H19-3-20	H18-7-6	H18-9-27	H18-12-20	H19-3-20		
採取日										
現場測定項目										
気温(℃)	23.0	23.0	19.0	11.0	23.5	26.0	7.0	6.5		
水温(℃)	17.9	22.0	20.8	19.6	17.5	18.1	15.1	13.5		
採水水深(m)(水面より)	10.30	10.30	10.30	10.00	15.00	15.00	15.00	15.00		
分析結果										
	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析		
pH	6.3	6.3	6.3	6.2	7.3	7.4	7.2	7.3		
BOD (mg/l)	8.0	3.0	3.0	5.5	3.2	1.0	1.4	2.2		
COD (mg/l)	28	26	26	25	3.5	2.8	2.1	2.3		
SS (mg/l)	33	27	43	74	9.8	5.2	11	7.3		
亜硝酸性窒素及び										
亜硝酸性窒素 (mg/l)	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	0.03	0.02	0.03	0.05	—	10mg/l
カドミウム (mg/l)	0.002	<0.001	0.003	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01mg/l	0.01mg/l
鉛 (mg/l)	0.005	<0.005	0.006	<0.005	0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/l	0.01mg/l
六価クロム (mg/l)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/l	0.05mg/l
ほう素 (mg/l)	1.2	1.4	1.2	1.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	—	1.0mg/l
シアン (mg/l)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	検出されないこと	検出されないこと
ふっ素 (mg/l)	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.13	0.16	0.16	0.15	—	0.8mg/l
ヒ素 (mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.011	<0.011	<0.012	<0.005	0.01mg/l	0.01mg/l
セレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/l	0.01mg/l
総水銀 (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/l	0.0005mg/l
アルキル水銀 (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	検出されないこと
PCB (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	検出されないこと
トリクロロエチレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.03mg/l	0.03mg/l
テトラクロロエチレン (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01mg/l	0.01mg/l
1,1,1-トリクロロエチレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	1mg/l	1mg/l
四塩化炭素 (mg/l)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002mg/l	0.002mg/l
ジクロロメタン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02mg/l	0.02mg/l
1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004mg/l	0.004mg/l
1,1,2-トリクロロエチレン (mg/l)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006mg/l	0.006mg/l
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02mg/l	0.02mg/l
1,1,2,2-テトラクロロエチレン (mg/l)	0.039	0.10	0.086	0.15	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04mg/l	0.04mg/l
1,3-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002mg/l	0.002mg/l
ベンゼン (mg/l)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01mg/l	0.01mg/l
ダイオキシン類 (ng-TEQ/l)	0.33	0.25	0.38	0.57	0.050	0.043	0.073	0.054	1.0ng-TEQ/l	1.0ng-TEQ/l
(参考) EC (mS/m)	167	176	178	171	16.0	15.0	16.3	15.5	—	—

※ p.e. : mgの十百分の1 (1pg=1,000,000,000分の1mg)
 ※ T.E.Q. : 毒性等量であること。ダイオキシン類には多くの異性体が存在しており、その毒性は、異なっている。このため、混合しているダイオキシン類の毒性の強さを評価する上で、最も毒性の強い2,3,7,8-TCDD(テトラクロロ二ベンゾ-p-ダイオキシン)に換算した数値。
 ※ 全量分析 : 試料をろ過せずに全量分析。
 ※ ろ液分析 : NO. 3のダイオキシン類およびNO. 9の鉛については、参考として、ろ液分析用に採水した検液を1μmフィルターによりろ過を行い、そのろ液を分析。

平成18年度 RD産廃最終処分場 周縁地下水等調査結果

調査地点	周縁地下水 NO. 3						周縁地下水 NO. 9						測定項目	測定単位				
	H18.7.6		H18.9.27		H18.12.20		H19.3.20		H18.7.6		H18.9.27				H18.12.20		H19.3.20	
	全量分析	ろ液分析	全量分析	ろ液分析	全量分析	ろ液分析	全量分析	ろ液分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析			全量分析	ろ液分析	全量分析	ろ液分析
採取日	H18.7.6		H18.9.27		H18.12.20		H19.3.20		H18.7.6		H18.9.27		H18.12.20		H19.3.20			
現場測定項目																		
気温 (°C)	22.2		20.6		7.5		8.3		23.0		24.1		8.0		12.0			
水温 (°C)	22.9		26.0		22.2		22.4		21.3		23.4		20.4		21.7			
採水水深 (m) (GLより)	14.37		14.37		14.37		14.37		21.20		21.20		21.20		21.20			
分析結果																		
pH	5.1		6.0		6.0		6.9		7		6.8		6.8		7			
BOD (mg/l)	<0.5		<0.5		0.6		0.4		1		1.7		1.9		3.4			
COD (mg/l)	2.4		1.8		0.6		1.5		11		21		14		17			
SS (mg/l)	80		74		85		76		140		550		87		65			
亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素 (mg/l)	0.27		0.22		0.25		0.28		<0.01		<0.01		<0.01		0.96			
カドミウム (mg/l)	<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		0.001		<0.001			
鉛 (mg/l)	<0.005		<0.005		<0.005		<0.005		<0.005		0.018		0.018		<0.01			
六価クロム (mg/l)	<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02		<0.02			
ほう素 (mg/l)	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		1.0		1.0		1.0		1.0			
シアン (mg/l)	<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1		<0.1			
ふっ素 (mg/l)	<0.08		<0.08		<0.08		<0.08		0.13		0.13		0.14		0.13			
ひ素 (mg/l)	<0.005		<0.005		<0.005		<0.005		<0.005		<0.005		0.009		<0.01			
セレン (mg/l)	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			
総水銀 (mg/l)	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			
アルキル水銀 (mg/l)	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			
PCB (mg/l)	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			
トリクロロフェン (mg/l)	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			
テトラクロロフェン (mg/l)	<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005		<0.0005			
1,1-1,1-トリクロロエチレン (mg/l)	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			
四塩化炭素 (mg/l)	<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002			
ジクロロメタン (mg/l)	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			
1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.0004		<0.0004		<0.0004		<0.0004		<0.0004		<0.0004		<0.0004		<0.0004			
1,1,2-トリクロロエチレン (mg/l)	<0.0006		<0.0006		<0.0006		<0.0006		<0.0006		<0.0006		<0.0006		<0.0006			
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002		<0.002			
1,1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.004		<0.004		<0.004		<0.004		<0.004		<0.004		<0.004		<0.004			
1,3-ジクロロベンゼン (mg/l)	<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002		<0.0002			
ベンゼン (mg/l)	<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		<0.001		<0.001			
ダイオキシン類 (pg-TEQ/l)	0.00	0.150	0.033	0.033	0.040	1.0	0.031	0.99	0.54	0.26	0.19	0.19	0.19	1.0pg-TEQ/l	1.0pg-TEQ/l			
(参考) EC (mS/m)	6.1		6.8		7.9		11.6		207		215		198		238			

※ BOD : mgの千百分の1 (1mg=1,000,000分の1mg)
 ※ TEQ : 毒性等量であることをいう。ダイオキシン類には多くの異性体が存在し、その毒性は、異なっている。このため、混合しているダイオキシン類の毒性の強さを評価する上で、最も毒性の強い2,3,7,8-TCDD(7,8-ジクロロ-2,2,3,7,8-ペンザイレン)に換算した数値。
 ※ 全量分析 : 試料をろ過せずに全量を分析。
 ※ ろ液分析 : NO.3のダイオキシン類およびNO.9の鉛については、参考として、ろ過用ろ紙に採水した検液を1μmフィルターによりろ過を行い、そのろ液を分析。

平成18年度 RD産廃最終処分場 周縁地下水等調査結果

調査地点	場内浸透水					
	NO. 6	NO. 8	H16-NO. 5	H16-NO. 6		
採取日	H18.9.27					
現場測定項目						
気温 (°C)	25.0	22.4	21.0	19.2		
水温 (°C)	28.1	25.3	37.3	22.0		
採水水深 (m) (GLより)	18.87	11.00	21.43	0.67		
分析結果					指定型最終処分場の 浸透水の管理基準値	地下水環境基準
	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析		
pH	7.5	7.1	7.5	7.3		
BOD (mg/l)	4.4	12.0	7.4	2.7	20	
COD (mg/l)	21	44	59	13	40	
SS (mg/l)	15	49	200	10		
亜硝酸性窒素及び 硝酸性窒素 (mg/l)	—	—	—	—	—	10mg/l
カドミウム (mg/l)	—	—	—	—	0.01mg/l	0.01mg/l
鉛 (mg/l)	<0.005	<0.005	0.057	<0.005	0.01mg/l	0.01mg/l
六価クロム (mg/l)	—	—	—	—	0.05mg/l	0.05mg/l
ほう素 (mg/l)	2.4	6.0	3.8	1.5	—	1.0mg/l
シアン (mg/l)	—	—	—	—	検出されないこと	検出されないこと
ふっ素 (mg/l)	0.75	0.66	0.61	0.43	—	0.8mg/l
ひ素 (mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/l	0.01mg/l
セレン (mg/l)	—	—	—	—	0.01mg/l	0.01mg/l
総水銀 (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/l	0.0005mg/l
アルキル水銀 (mg/l)	—	—	—	—	検出されないこと	検出されないこと
PCB (mg/l)	—	—	—	—	検出されないこと	検出されないこと
トリクロロエチレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.03mg/l	0.03mg/l
テトラクロロエチレン (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01mg/l	0.01mg/l
1,1,1-トリクロロエチレン (mg/l)	—	—	—	—	1mg/l	1mg/l
四塩化炭素 (mg/l)	—	—	—	—	0.002mg/l	0.002mg/l
ジクロロメタン (mg/l)	—	—	—	—	0.02mg/l	0.02mg/l
1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	—	—	—	—	0.004mg/l	0.004mg/l
1,1,2-トリクロロエチレン (mg/l)	—	—	—	—	0.006mg/l	0.006mg/l
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	—	—	—	—	0.02mg/l	0.02mg/l
トリス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04mg/l	0.04mg/l
1,3-ジクロロプロパン (mg/l)	—	—	—	—	0.002mg/l	0.002mg/l
ベンゼン (mg/l)	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.01mg/l	0.01mg/l
ダイオキシン類 (pg-TEQ/l)	—	—	—	—	1.0pg-TEQ/l	1.0pg-TEQ/l
(参考) EC (mS/m)	319	462	212	187	—	—

※ 全量分析：試料をろ過せずに全量を分析。

平成18年度 RD産廃最終処分場 周縁地下水等調査結果

調査地点	浸出水処理施設								* 処理水質等の基準値等
	原水	処理水	原水	処理水	原水	処理水	原水	処理水	
採取日	H18.7.11		H18.9.27		H18.12.20		H19.3.20		
現場測定項目	不具合により、調査を実施せず								
気温 (°C)	27.0	28.0	25.0	23.0	—	—	6.0	9.0	
水温 (°C)	20.3	27.1	23.4	24.0	—	—	15.1	17.6	
採水水深 (m) (GLより)	—	—	—	—	—	—	—	—	
	分析結果		分析結果		分析結果		分析結果		
	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	全量分析	
pH	8.8	7.0	8.7	7.0	—	—	9.1	7.7	—
BOD (mg/l)	9.5	1.0	5.6	3.8	—	—	6.1	3.7	20
COD (mg/l)	46	9.1	40	15	—	—	46	24	40
SS (mg/l)	1.4	1.4	<1.0	1.0	—	—	<1.0	1.4	—
亜硝酸性窒素及び									
硝酸性窒素 (mg/l)	—	—	<0.01	1.27	—	—	<0.01	0.86	—
カドミウム (mg/l)	—	—	<0.001	<0.001	—	—	<0.001	<0.001	0.01mg/l
鉛 (mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	—	—	<0.005	<0.005	0.01mg/l
六価クロム (mg/l)	—	—	<0.02	<0.02	—	—	<0.02	<0.02	0.05mg/l
ほう素 (mg/l)	2.0	1.3	2.2	1.4	—	—	1.7	1.1	—
シアン (mg/l)	—	—	<0.1	<0.1	—	—	<0.1	<0.1	検出されないこと
ふっ素 (mg/l)	0.43	0.14	0.45	0.27	—	—	0.40	0.24	—
ヒ素 (mg/l)	<0.0137	<0.005	<0.013	0.005	—	—	<0.012	0.005	0.01mg/l
セレン (mg/l)	—	—	<0.002	<0.002	—	—	<0.002	<0.002	0.01mg/l
総水銀 (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	—	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/l
アルキル水銀 (mg/l)	—	—	<0.0005	<0.0005	—	—	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/l)	—	—	<0.0005	<0.0005	—	—	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロフェン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	—	—	<0.002	<0.002	0.03mg/l
テトラクロロフェン (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	—	<0.0005	<0.0005	0.01mg/l
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	—	—	<0.002	<0.002	—	—	<0.002	<0.002	1mg/l
四塩化炭素 (mg/l)	—	—	<0.0002	<0.0002	—	—	<0.0002	<0.0002	0.002mg/l
ジクロロメタン (mg/l)	—	—	<0.002	<0.002	—	—	<0.002	<0.002	0.02mg/l
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	—	—	<0.0004	<0.0004	—	—	<0.0004	<0.0004	0.004mg/l
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	—	—	<0.0006	<0.0006	—	—	<0.0006	<0.0006	0.006mg/l
1,1-ジクロロフェン (mg/l)	—	—	<0.002	<0.002	—	—	<0.002	<0.002	0.02mg/l
シス-1,2-ジクロロフェン (mg/l)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	—	—	<0.004	<0.004	0.04mg/l
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)	—	—	<0.0002	<0.0002	—	—	<0.0002	<0.0002	0.002mg/l
ベンゼン (mg/l)	0.003	<0.001	0.004	<0.001	—	—	0.005	<0.001	0.01mg/l
ダイオキシン類 (ng-TEQ/l)	—	—	—	—	—	—	0.077	0.033	1.0pg-TEQ/l
(参考) EC (ng/l)	230	148	228	206	—	—	199	145	—

※ 全量分析：試料をろ過せずに全量を分析。
 * 処理水質の基準値等は安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準とし、ダイオキシン類については安定型最終処分場の周縁地下水の基準とした。